



第46回 全国育樹祭
いばらき2023
誰かじゃない 僕が育てる 緑の日本



併催行事・記念行事





【併催行事】育林交流集会

令和5年11月11日、大子町文化福社会館「まいん」文化ホールにおいて、林業・木材産業、建築設計に関わる方々にお集まりいただき育林交流集会を開催しました。ナビゲーターと3名のプレゼンターを迎え、先人たちが守り育て、我々に受け継がれた豊かな森林資源を次の世代に継承していくため、先進技術を活用した森林管理や木材利用について、県内の事例を紹介しました。

◆主催者あいさつ



公益社団法人国土緑化推進機構 常務理事 瀬戸 宣久



茨城県農林水産部次長 掛札 巧

◆来賓祝辞



林野庁研究指導課長 安高 志穂



一般社団法人全国林業改良普及協会 専務理事 中山 聡

◆歓迎あいさつ



大子町長 高梨 哲彦

◆歓迎演奏



宮田 悠貴 (ハープ演奏)

◆事例発表



大子町森林組合 業務課長 石井 崇博



国立研究開発法人 森林研究・整備機構森林総合研究所
四国支所産学官民連携推進調整監
伊神 裕司

ナビゲーター



建築家／株式会社遠藤克彦建築研究所代表取締役／
国立大学法人茨城大学大学院教授
遠藤 克彦



株式会社モリアゲ 代表 長野 麻子





【併催行事】全国緑の少年団活動発表大会

令和5年11月11日、「第46回全国育樹祭」の併催行事として、秋篠宮皇嗣同妃両殿下の御臨席を仰ぎ、行方市の茨城県鹿行生涯学習センターで開催しました。

全国から選ばれた緑の少年団による日頃の特色ある地域活動の発表のほか、オープニングアトラクションや特別講演などを行い、少年団相互の交流と活動の促進を図りました。

また、緑の少年団活動発表大会終了後には茨城県鹿行生涯学習センターに隣接する茨城県立白浜少年自然の家にて、交流集会を開催しました。



◆オープニングアトラクション



北浦童太鼓保存会・藤井瑛子氏による演奏



◆主催者あいさつ



公益社団法人
国土緑化推進機構
副理事長 前田 直登



茨城県副知事
横山 征成

◆歓迎のことば



行方市長
鈴木 周也

◆励ましのことば



林野庁長官
青山 豊久

◆閉会のことば



茨城県教育委員会
学校教育部長 柳橋 常喜

◆活動発表



会津若松市立川南小学校
「ホタルの里」緑の少年団／福島県



生瀬緑の少年団／茨城県



ガールスカウト都留 緑の少女隊／山梨県



付知南小学校 みどりの少年団／岐阜県



梨の木小 みどりの少年団／愛知県

◆表彰



みどりの奨励賞



緑の少年団育成成功労賞

◆特別講演 森林から川、海へ
～自然が教えてくれること～



講師 国立大学法人東京海洋大学
名誉博士・客員教授 さかなクン



◆交流集会



茨城県立白浜少年自然の家



交流集会



【記念行事】森林・林業・環境機械展示実演会

令和5年11月12日、13日の両日、ひたちなか市、那珂市、東海村にまたがる笠松運動公園において、一般社団法人林業機械化協会との共催で森林・林業・環境機械展示実演会を開催しました。

林業機械メーカーなど79社が出展し、高性能林業機械をはじめ、環境保全や安全に資する最新の機械、器具等の展示のほか、実演や試乗、機械操作のシミュレータ体験などが行われ、全国から24,500人が来場されました。



◆主催者あいさつ



一般社団法人 林業機械化協会 会長
島田 泰助

◆来賓あいさつ



林野庁 研究指導課技術開発推進室長
増田 義昭

◆歓迎のあいさつ



ひたちなか市副市長 渡邊 政美

◆テープカット





【記念行事】森林・林業・環境機械展示実演会

◆展示実演会の様子



第46回全国育樹祭
いばらき2023
誰かじゃない 僕が育てる 緑の日本

開催までの歩みと その他記念行事





第46回全国育樹祭の開催までの歩み

本大会の開催に当たっては、開催機運を高めるとともに、県民総参加の森林づくりや木とのふれあいを進めていくために、県内各地で100を超える記念イベントを開催してまいりました。一部を御紹介いたします。

※（）内は開催場所

令和4年10月26日
生瀬緑の少年団間伐体験
(太子町 茨城県奥久慈憩いの森)



令和5年2月24日
カウントダウンボード
設置式
(水戸市 茨城県庁)



令和5年2月4日
茨城県緑の少年団
活動発表コンクール
(水戸市 セキショウ・ウェルビーイング福祉会館)



令和4年11月23日
グリーンフェスティバル2022
(那珂市 茨城県林業技術センター)



令和4年12月1日
「国民参加の森林づくり」シンポジウム
(常陸太田市 常陸太田市民交流センター)



令和5年3月4日
市民参加の森林づくり事業「植樹祭」
(水戸市 水戸市森林公園)



令和5年7月26日
グリーンフェスティバル 2023
(水戸市 茨城県立図書館ほか)



令和5年9月8～9日
第46回全国育樹祭エクスカーションツアー
(桜川市ほか)



令和5年5月6日・7日
水郷フォレスタ!
(潮来市 茨城県水郷県民の森)



令和5年8月19日
けやきの森フェスティバル
(太子町 太子町立だいでい小学校)



令和5年8月19日
第46回全国育樹祭100日前イベント
(潮来市 茨城県水郷県民の森)



－第46回全国育樹祭開催1年前キックオフイベント－「国民参加の森林（もり）」

第46回全国育樹祭に向けて開催機運を高めるために、開催1年前キックオフイベントとして、「国民参加の森林づくり」シンポジウムを令和4年12月1日（木）に常陸太田市民交流センター（パーティホール）で開催しました。



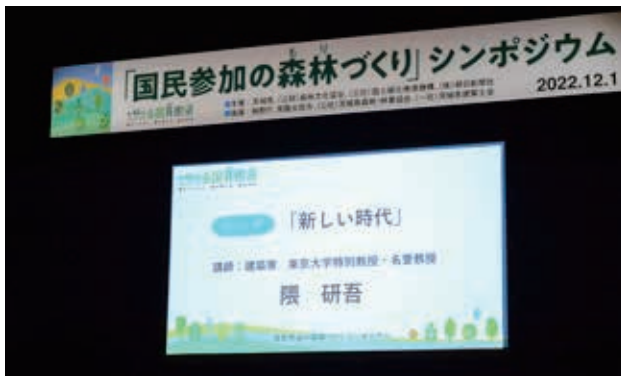
「づくり」シンポジウム

建築家の隈研吾氏による基調講演では、「新しい時代」をテーマに、設計に携わった国内外の様々な木造建築に込めた思いについて写真を交えて御講演をいただきました。

また、筑波大学名誉教授の蓮見孝氏をコーディネーターに、「森とまちづくり」をテーマにしたパネルディスカッションを開催しました。地域資源を活用した本県の山や森の魅力を最大限に発揮するための取り組みについて、5名のパネリストの視点から様々な意見が飛び交いました。

展示ブースでは「全国育樹祭の概要」や「地域の林業」についてのパネル展示を行い、第46回全国育樹祭のPRを行いました。

出席した方々からは、「森林が身近なもので、生活に非常に重要なことを再認識した」や「森林の大切さをもっと知ってもらって、まさに国民参加の森林づくりができるようになって欲しいと願います」、「森と里のつながりを改めて考えさせられました」などの声が寄せられました。





カウントダウンイベント

第46回全国育樹祭の開催260日前を記念し、令和5年2月24日にカウントダウンボード設置式を茨城県庁2階県民ホールにおいて開催しました。

第46回全国育樹祭茨城県実行委員会の会長である大井川和彦茨城県知事と、副会長である石井邦一茨城県議会議長が出席。茨城県産木材で制作されたカウントダウンボードをお披露目しました。

